

海のごみ問題が 深刻です

海洋プラスチックごみ問題

レジ袋やペットボトル、ストローやスプーンなど、プラスチック製品がポイ捨てされたことにより海に流され、海洋プラスチックごみになります。

海の生物がプラスチックごみを餌と間違えて食べてしまい、死んでしまうこともあります。プラスチックごみは、海を汚染するだけでなく、そこに住む海の生物にも悪い影響を与え、世界的に深刻な問題として取り扱われています。

私たちができること 3Rの取り組み

R (リデュース)
Reduce

ごみになるものを減らす

- ・買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋を使わないようにしましょう。
- ・不要、過剰な包装などは断りましょう。
- ・使い捨ての商品は避け、詰め替えなどができる商品を選びましょう。

R (リユース)
Reuse

ごみとして捨てずに 繰り返し使う

- ・リターナブル（返却・回収できる）容器を選びましょう。
- ・不要となったものは、フリーマーケットやバザーを活用しましょう。
- ・壊れたものは簡単に捨てずに修理して使いましょう。

R (リサイクル)
Recycle

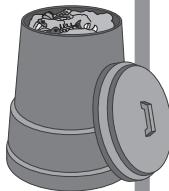
使用した製品を 再び資源として再利用する

- ・ごみを正しく分別しましょう。
- ・再生材を利用した商品を購入しましょう。
- ・生ごみは生ごみ処理機などを利用し、堆肥にして再利用しましょう。

生ごみ処理容器等の補助制度

町は家庭から排出される生ごみの減量化と堆肥化を目的に、生ごみたい肥化容器（コンポスター）や電動式生ごみ処理機の購入について、30,000円を限度に補助金を交付しています。

問い合わせ 町民課 生活環境係 ☎86-6072



最も大切なことは
Reduceです！

「必要なときに」「必要なだけ」を心がけましょう。

町民課 生活環境係
島田係長



秋の運動会

今できることを、一生懸命に

みんなが待ち望んだ小学校・中学校の運動会。「感染防止対策を徹底したうえで、今できることを頑張ろう」そんな想いがつまった運動会となりました。

9月13日(日)

小学校

小学校は、低学年（前半）・高学年（後半）と分けて競技を行いました。プログラム最後の紅白リレーだけは、児童たちの希望で全学年の混合チームで行われました。



校旗授与式

開校式を行えなかったため、全校生徒がはじめて集まる運動会で校旗授与式が行われました。



宣誓一!

赤組応援団長
上田 心斗さん
白組応援団長
石井 琉大さん



9月5日(土)

中学校

今年は、紅組（1組）・白組（2組）・青組（3組）にわかれ、リレーや綱引きなどの熱戦が繰り広げられました。

青組優勝一!

勝つことよりも
団結力

3年生を中心に下級生たちを盛り上げて、楽しい運動会にすることができました。

優勝した青組応援団長 島田 健矢さん



校長先生と
じゃんけんぽん!

